

2022年  
八戸西ロータリークラブ会報

## 国際ロータリー第2830地区

RI会長 ジェニファー・ジョーンズ (カナダ)  
ガバナー 田中 常浩 (むつ RC)

## 第240回例会

日時: 2022年10月13日(木) 於: 八戸プラザホテル 18:30 ~ ▶司会 村岡徹弥 SAA  
▶ビジター なし ▶ゲスト なし ▶四つのテスト 工藤良弥四つのテスト唱和  
工藤良弥 会員出席報告  
竹本洋子 会員表彰状 授与  
尾崎雅子 会員

今回のお弁当

## 会長要件 (小林周子 会長)



10月の初め頃、運動会があったのですが、練習をしている時から考えさせられたことがありました。コロナになってから丸2年以上まともな行事をしたことがなくて、やっと今年は保護者様を迎えて普通の行事をやることが出来ました。運動会ですからまず整列すること、手を振って足を上げて行進することの練習から始めたのですけれども、びっくりするほど子どもたちが出来なかったのです。整列というのは集団で集まることですよね。それを今までさせていなかったので、縦横並んでというのが出来ない。行進をさせようとしたら、行進って何?という感じですね。それが今までになかったことで、これまで毎年時期になると繰り返し練習することで、何となく身に付いていたものなんだなと感じ、丸2年間何もなかったことによって子どもたちは行進すら出来なかったというのに驚かされました。もう1つ、私の園ではドラムマーチをやっているのですが、それも2年間全くやっていなかったので、例年だと何となく叩けるところから始まるんですけれども、全く叩けない。2年間先輩たちの音を聞いていなかったので、リズムを刻むことが出来ないです。日常の中で色々な行事をやって身に付けていく、そういうことが丸2年間断ち切られた状態だったなということが本当に驚かされました。そういうことを思えば、伝統的なお祭りをやっている方々は、これからお祭りをさて始めましょうという時に、スムーズに出来なくなるのかなあということを考えさせられました。2年間、何もしなかったという恐ろしさを今しみじみと身に染みて感じております。

伝統文化というのは祖父母から孫に伝えられると言われています。なぜかというと昔は3世代同居が多かったですから、働いている父母の代わりに祖父母が教えていたという時代が続いていたと思うのです。私からすれば、子どもたちは孫・ひ孫の世代です。ですので、日常からそういうことを細かく子どもたちに教えていかなくてはいけないのかなと思っております。日本の伝統文化、といえば大げさですけれども、例えば神社へのお参りの仕方とかを教えるようにしております。次の世代に伝えるということは大事だなと思わされた今日この頃でした。

また、国際ロータリー2830地区から週報優秀クラブとして表彰されましたので、公共イメージ・広報副委員長の尾崎様に表彰状を授与いたします。※上段の写真をご覧ください

## 誕生日祝い

関川文子会員 (8月19日生)

お久しぶりに参加出来ました。ありがとうございます。おかげさまで元気でお仕事が出来ることに心より感謝申し上げます。仕事の方面では非常に変化に富んだ1年でして、先月まではコロナの給付の仕事に追われました。最近は為替の変動で保険料が非常に変動しており、その対応に追われる日々です。逆に米国の金利も非常に上がっていますので一時払いの商品も人気があり、常に変化に追われていて目まぐるしいですけれども、そんな中でも変わらない大事なものがあるはずなのでそれを探して日々頑張ってまいります。引き続きよろしくお願ひ致します。

滝沢良子会員 (10月20日生)

素敵なプレゼントいただきありがとうございます。1年間は本当あつという間です。ハーモニー歯科医院の近隣に新しく開業した2件の歯科医院があります。コロナ禍で不安もありましたが、相変わらず沢山の患者様が来院してくださりとても嬉しいです。工藤威美子初代会長より最初からお力添えを頂き安心して診療ができました。不安がないということは本当に嬉しいことです。これからも謙虚な心を持ち、患者様の笑顔に会えるようにしたいと思います。次に感動したことと言えば、父が生前、庭にバラを20本以上栽培しておりました。私はバラを育てる大変さが分かり遠ざかっておりましたが

唯一私にローラというバラの名前を教えてくれました。フランスの大輪のバラで、色はオレンジ色です。今そこになく、探しておりましたがなかなかありません。ところが先日、花巻のバラガーデンに行った時、ローラのバラが私の方を向いているではありませんか。あの数のバラの庭で見つけたことは奇跡としかありません。感動しました。心は繋がっていると感じた瞬間でした。



・10/29 みよし農園にて収穫祭 12:30～スタート予定

昼食は天丼ですが希望する人には倉石牛の牛丼も可 希望の方は蛇口さんまで

今日は普段なかなか来られない方が何人かいらっしゃって会えて嬉しいなと思っております。報告ではないですが、気持ちの小さい独り言だと思って聞いてください。この前ネットで、コロナ禍になつてから席が空いているのに隣に来たり、新幹線とかで席がいっぱい空いているのに隣に来たりといふのがすごく気になるという話が出ていて、隣に気も遣わずに来る人のことをトナラーというみたいで。こっち側はなんで隣に来るの？という感じなんですけれどそういう人は全然気にしないみたいですね。私はこここの席に座りたかったというので一切相手への気遣いという思考回路はないそうです。それも含めて、私がこの前ジャスコに行った時の話ですが、私は車を傷つけられたりするのが嫌なので遠くに停めて歩いていくので、その時も遠くに停めていました。そうしたら周りがいっぱい空いているのに隣に停まつた奥様がいたんですね。記事を読んで間もなかったので、なんで隣に停めたんですかと聞きたくて、聞いたんですよ。すると「私、線を見て停められないんです、目印は隣の車なんです。」って。そういうちゃんとした理由があって停めるんだなと、人それぞれ事情があるんだなあと思って話を聞きました。でもあまりにも近かったので、奥様が買い物に出かけた後、私はまた違うところに停めたというお話しでした。終わりです。

## 出席報告（竹本洋子 会員）

会員総数 36名 出席者数 14名 オンライン出席者数 4名 計 18名 出席率 50%

## ニコニコボックス（川市由紀子 会員）



小林 周子 会長：日暮れが早くなり何となく1日が短くなつた気がします。寒さも増していくので寂しい限りです。

畠山 徳陽 会員：食欲の秋到来です。今年はサンマがちょっと良いみたいです。楽しみです！

大島 泰雅 会員：今晚も宜しくお願ひします

松田 郁子 会員：本日は急遽お休みさせて頂きます。

村岡 徹弥 会員：本日も宜しくお願ひします！

蛇口 和憲 会員：感謝をずっと 笑顔をもっと

工藤 良弥 会員：コロナ感染がまた増えてきました。心配です。7波で感染しました。もう感染したくないんですけど。

島浦 理 会員：小林会長、畠山幹事地区大会お疲れ様でした。今回初めて不参加の年となつてしましました。大変申し訳ございません。

滝沢 良子 会員：お久しぶりです。大分秋らしくなつて参りました。風邪をひかない様に注意しましょう。宜しくお願ひします。

竹本 洋子 会員：今日は爽やかな少し寒い日の中ビッチリとオンライン研修でした。本日も宜しくお願ひ致します。

関川 文子 会員：今日も元気に感謝です。

尾崎 雅子 会員：本日宜しくお願ひします。

杉本 勉 会員：皆さんこんばんは。20年ぶりにメガネの度数を変えました。乱視が強くなつたと言われました。

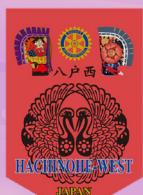
川市由紀子 会員：感謝を忘れずに1日1日を大切に、平和に暮らしたいですね！

## 会員卓話（大島泰雅 会員）



先日インタークトクラブについて、そろそろやらなければならぬのではないでしょうかと畠山様からお話をいただきまして、私も少しこのクラブの中で先立ちをしなければならない立場のような気がしますので、工大一高の生徒の皆さんに何を伝えればいいのかななんていうことを考えていました。そんなことを考えながら新聞を開いておりましたら、若者の消費動向を探るというタイトルが出てきました、若者は今2つの言葉で動くと。コスパ、あともう1つはタイパ。これはタイムパフォーマンスというそうです。なんでも時短時短で最大の効果を得る、というのがあって、映画を倍速で見るというのがあります。Z世代の人たちにはコスパ・タイパこれがもう流行りなんだそうです。

Z世代の人たちは、ネットが物心ついたときから周りにある世代なので、自分だけの空間と時間を自由にコントロールできる環境が周りにあるということで必然的に子どもたちは楽な方に行き、自分の好きな時間の使い方に慣れてしまつていて。世間一般との煩わしい直接的な接触を厭うような環境になつてしまつて、ただただインスタを見たり TikTok を眺めて横になつてという生活に慣れてしまつていて、ただ心地よい環境にするために、スマートフォンを眺めて新しい情報を得るのです。今の高校生はまさにその時間を溶かしている世代ですので、じっくり時間をかけて物事を考えることを疎う世代であり、必然的に継続することに耐える力・我慢する力が育まれない生活を送つてゐるのではないかと思います。勉強でもスポーツでも自分で努力してその結果で得る上下の優劣、その現実に向き合う機会に目を背けて逃げている子どもたちが出来上がつて、努力・苦労の結果得られる喜びを感じることのない子どもたちが増えてくるということです。そういう子どもたちに、インタークトクラブを通して、こういう風に生きていきましょうと、いかに私等が喚起していくべきいいのかということを、皆で考えてはいかがでしょうか。ぜひひただ単にボランティア活動をしてというだけではなくて、皆さんで何かお伝えするようなことを考えて高校生の皆さん、Z世代の皆さんと有意義な時間を過ごしていく活動ができればと思っておりました。皆さまご協力をお願いいたします。



・会長 小林 周子

・例会場 八戸プラザホテル TEL: 0178-44-3123

・幹事 畠山 徳陽

・例会日 木曜日（月3回） 第1・3 12:30～

・副会長 蛇口 和憲

第2 18:30～

・事務局 (株)STARS 内

〒031-0072 八戸市城下4丁目9-5

TEL: 0178-51-8642 MAIL: hwrc@stars.aomori.jp